

平成28年度 学校関係者評価書

学校名	和歌山市立大新小学校
作成日	平成29年 3月 9日

1 教育目標

豊かな情操とまろやかな英知を育み、心豊かにたくましく生きる子どもを育てる

2 学校の自己評価についてのご意見

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力	健やかな体
重点目標に対する意見	<p>○学校・保護者・地域は、常に交流を深めておくべきで、どちらの行事にも積極的に参加しあうことが大切である。</p> <p>○学校開放月間があるが、まだどこか敷居が高そうで検討して欲しい。</p>	<p>○感謝する気持ち、粘り強く頑張る気持ち、他人を思いやる気持ちを育てることは大切です。</p> <p>○子どもは子どもらしくよいいなことは考えず、少くらいわんぱくでも内にこもらない元気がいい。</p>	<p>○一人一人が学ぶ喜びを感じるような授業を作りをしてほしい。</p> <p>○授業に興味を持たせる授業で、学力を伸ばして欲しい。</p>	<p>○明るく元気で活発な子どもらしい子どもに育ててほしい。</p> <p>○生活する上で健康、安全についての知識と習慣を身につけることは大切です。</p>
取組の状況に対する意見	<p>○学校だよりは好評であるが、記事が詰まりすぎている。もう少し見やすくする方法の検討を。</p> <p>○学校ホームページの情報発信は、とても迅速で、学校行事や子どもの様子がよく分かり、大変好評である。</p>	<p>○住宅事情も変わり、自分の部屋で過ごすことが多くなっている。かつては茶の間で家庭内での会話が良かった。学校のなかよし活動は、いろんな事柄が子どもに好影響し素晴らしい。外で子ども達が出会うと名前を呼び合い挨拶する姿などゾクゾクするほど頼もしい。</p> <p>○児童数が少ないこともあるが、なかよし活動を通し異学年もみんな友達。下校時や放課後の姿を見てもほほえましく思う。</p> <p>○1円玉募金や公園清掃などの青少年赤十字活動の取組は、自主性が育成され、やさしい心根が育まれたと思う。</p>	<p>○写真パネル等子ども達が授業に興味を持たせる工夫が各学年であった。</p> <p>○うちどく、図書コーナーや図書室に新刊書が入り、充実している。読み聞かせの取組も子ども達に好評である。</p> <p>○ネットなどで安易に検索しないで辞書や専門書を用いる大切さも覚えるべきです。</p> <p>○読書は、すべてに通じるのでできるだけ読む。音読も大事です。</p>	<p>○朝のマラソン、なわとび、ミニバスケットクラブの練習の取組は、体力面はもちろん規則正しい生活を送れる要素になっていると思います。</p> <p>○「元気大作戦」は、生活習慣の見直しができる取組です。</p> <p>○食後の歯磨き指導、フッ化物洗口は今後も続けてほしい。</p> <p>○格好の遊び場の広い公園はいつも閑散としています。もっと太陽や緑に接しよう。遊びも道具に頼らず、自分で工夫しよう。</p>
検証結果に対する意見	<p>○大新クラブとの交流やふれあい食事会などの地域各種団体との行事は、子ども達にとっても良い経験になり、今後も継続して欲しい。</p>	<p>○学校内だけでなく、登下校時などの学校外でも子ども達が笑顔で挨拶してくれるのは気分がいいものです。また、高学年は勿論、低学年の子どもも大人に対して、敬語を上手に使っているのに感心する。</p> <p>○子どもは、学校が楽しいことが一番で、親もそうであってほしいと思う。先生方と親も協力し、楽しい学校を作りたい。</p>	<p>○出前授業や社会見学は、子ども達が多くの事を学び、視野も広がります。今年度も多く取り入れていただき、良かったです。</p> <p>○学力には個人差があり、わからない子どもには、休み時間や、放課後に指導してもらえたらと思います。</p> <p>○学校と保護者が連携し、家庭でも宿題のチェック等、確認することが大切だと思います。</p>	<p>○歯磨き指導は学校から家庭へ、元気大作戦は家庭から学校へと内容が共有されていて、普段の生活習慣の見直しができる良い取組だと思います。</p> <p>○体作りは食べ物の影響が大きいため、給食は意義深い。家庭でも気をつけたい。</p>
改善方法に向けての意見	<p>○地域の方々との交流を積極的に図り、大切にしてほしいと思います。</p> <p>○11月の学校開放月間に保護者や地域の方々に来てもらえるように。</p> <p>○教職員も地域の行事に関心を持っていただき、地域の人と顔を合わせるだけでも意味があります。</p>	<p>○縦割りのなかよし活動は、人数が少ない学級の子どものも他学年とのつながりもとても良い取組で今後も期待しています。</p> <p>○ゆたかな心は好きなもの、好きなことだけ取り入れても偏ります。子どもらしい、汚れない心を育てたいものです。</p>	<p>○生活面や学習面は、学校と家庭の協力、連携をより一層深めていく必要があると思います。</p> <p>○人前で発言する時間をたくさんつくってください。言葉を発する元気さと考えの力を養うので性格をも変えてくれます。消極的な子どもに指導をよろしくお願いします。</p>	<p>○子どもは外で遊ぶもので、少々暑くても寒くても平気なはず。子どもは風の子、元気いっぱい動き、汗を流せば自然に体は健やかになる。</p> <p>○新しい設備のプールでの指導回数や、開放日数を増やし、全身運動である水泳で体力づくりができたらと思います。</p> <p>○規則正しい生活を送るために、一年を通しての目標や、一か月単位の目標を立ててみるのも良いのではないのでしょうか。</p>

3 其他のご意見

○児童数が少なくなり、いろいろな行事は淋しく感じるがありますが、子どもは、みんな友達、先生方も、他学年の子ども達も分かっている。良いところがたくさんある大新小学校で、先生方、地域の方々と協力して、保護者も子ども達を見守っていきたくたいです。

○市内中心部の児童数の減少、核家族化や共働きの増加、保護者間の関わり方等も大きく変化してきています。これからの学校の授業や行事づくりが大変重要で、大新小学校の特色を出せていけたらと思います。

○以前はうるさいと叱られた子ども達のはしゃぐ声も、最近は懐かしいと喜ばれます。また、登下校時の子ども達がランドセルを背負い連れ立って歩く姿を、目を細め立ち止まる町の人たちの姿が多くなりました。子どもが少なくなった上に住宅環境が変わり、子どもの姿が珍しくなっているのです。子どもを見ると誰もが心が和み癒されます。大新小学校の子ども達は素直な良い子ばかりです。地域の私たちももっと小学校と一緒に、子ども達のためにお手伝いしなければと思っています。